

自死遺族 20日に講演会

豊中 夫亡くした弁護士、佃さん

いのちの物語

裁判官の夫を自死で亡くした広島県の弁護士、佃祐世さん(48)＝写真＝の講



演会「もっと生きたかったのに…」が20日午後2時から、大阪府豊中市のとよなか男女共同参画推進センターすてっぷで開かれる。夫の死後、生前に交わした約束を胸に40歳で司法試験に合格。自死遺族の思い、他の遺族への支援活動について語る。

同府池田市を拠点に、川

西市など兵庫県内の自死遺族も集う「池田分かち合いの会・ひかり」が主催。

佃さんの夫は病気に悩み、2007年に自死した。当時、佃さんは4人の子どもを育てる専業主婦。夫は生前、「司法試験を受けて

みないか？」と佃さんに勧めていたといい、一念発起して司法試験に挑み、40歳で合格した。

13年から弁護士として働き始め、自死予防や自死遺族支援活動にも精力的に取り組んでいる。

すてっぷは阪急宝塚線豊中駅すぐ。参加無料(事前申し込みは不要)。問い合

神戸新聞

ひょうご総合

2020年6月13日

わせは「ひかり」代表の植村ヨシ子さん 080・3858・2954
(中島摩子)

毎 日 新 聞 2020年(令和2年)6月8日(月)

情報プラザ

☆佃祐世(つくださちよ)講演会「もっと生きたかったのに…」
20日(土)14時、豊中市玉井町1のとよなか男女共同参画推進センターすてっぷ。夫を自死で失い、現在は自死遺族の支援活動に取り組む佃弁護士(広島弁護士会)が自らの体験などを話す。事前申し込み不要、無料。「池田分かち合いの会・ひかり」主催。無料、事前申し込み不要。問い合せは同会の植村さん(080・3858・2954)。

享月 日 新 聞 2020年(令和2年)6月11日(木)



学 ぶ

◆佃祐世(さちよ)講演会「もっと生きたかったのに…」 20日14時、豊中市玉井町1丁目のとよなか男女共同参画推進センターすてっぷ。夫を自死で失い、現在は自死遺族の支援活動に取り組む佃弁護士(広島弁護士会)が自らの体験などを話す。事前申し込み不要、無料。「池田分かち合いの会・ひかり」代表の植村ヨシ子さん(080・3858・2954)。